

「記載にあたっての留意点」

【地域福祉計画取組状況確認票 (R5)】

- 「事業概要」、「R5の取組内容」、「評価指標R5」、「評価」、「評価理由」、「今後の課題」の各欄に記載してください。
- 各項目とも記載欄に収まるよう簡潔に記載してください。
※「確認票」で各事業の詳細な内容を点検したり、評価を行おうとするものではありません。各事業の評価を積み上げ、項目又は基本方針ごとの大きな評価を行うことを予定しています。
- 「事業No.」は、計画の基本方針、見出し(大・中・小項目)の数字を組み合わせた4桁のコードに、各コード01から始まる数字を加えた6桁となっています。(別添「事業番号の振り方について」「地域福祉計画事業構成表」参照)
- 「事業名」の欄で、事業名の前に<○○○○○(小項目)>の記載があるものは、他の項目にも同じ事業が掲載された【重複】事業です。掲載項目によって、事業概要、取組内容、評価内容等が異なりますので、<○○○○○(小項目)>の内容に応じた記載内容としてください。

<例>

事業No.	312201 (412101)	担当課室	社会福祉室	
事業名	<制度のはざまの課題への対応> 地域福祉推進幹事会の取組強化【重複】			
事業概要	社会福祉、子育て、高齢者、健康、保健、医療、教育、防災、環境、市民活動など各分野をまたぐ問題や、そのはざまにある問題について、庁内関係課で組織する「地域福祉推進幹事会」で検討、解決すべく取り組む。			
R5の取組内容	令和6年1月17日地域福祉推進幹事会開催。(主な議題:地域福祉計画の進捗状況確認のための評価指標の検討)			
評価内容	評価指標	地域福祉推進幹事会の開催回数		
	R4	C	評価理由	会議を1回開催したものの、具体的な「制度のはざま問題」の検討は行えなかった。
	2回			
	R5		今後の課題	会議開催回数を増やすなど関係各課の連携を密にし、「制度のはざま問題」を抽出し、具体的な解決策の検討・実施に向け取り組む。
1回				

事業No.	(312201) 412101	担当課室	社会福祉室	
事業名	<全庁的な体制整備> 地域福祉推進幹事会の取組強化【重複】			
事業概要	社会福祉、子育て、高齢者、健康、保健、医療、教育、防災、環境、市民活動など各分野の問題・課題について、庁内関係課で「地域福祉推進幹事会」を組織し、包括的に対応する体制を整える。			
R5の取組内容	令和6年1月17日、地域福祉推進幹事会開催。(主な議題:地域福祉計画の進捗状況確認のための評価指標の検討)			
評価内容	評価指標	地域福祉推進幹事会の開催回数		
	R4	B	評価理由	全庁的な体制として地域福祉推進幹事会が組織され、会議を開催したが、さらなる取組の充実が必要である。
	2回			
	R5		今後の課題	具体的な問題・課題の議論・検討が未実施であるため、その過程の詳細が未確定である。
1回				

- 5 「評価指標（R4）」の欄は、先に各課室に照会し、回答いただいた数値をあらかじめ記載しています。修正等がある場合は連絡してください。
- 6 「評価」欄には次の区分で、課室等における自己評価を記載してください。
なお、自己評価後に担当課室等と社会福祉室で調整させていただくことがあります。

評 価	基 準
A	計画どおりに施策・事業が実施できたと思われるもの、または目的を達成し完了したもの
B	施策・事業を実施したが、何らかの課題がある場合や、さらなる充実が必要と思われるもの
C	施策・事業を実施したが、進展が見られなかったと思われるもの
D	未実施、または目的の達成前に中止した施策・事業

- 7 計画に掲載されていない事業（令和5年度以降開始の新規事業など）であっても、地域福祉計画の趣旨に合致する事業があれば、事業番号を追加し、確認票を作成してください。